2024年 4 月 第 3 週

(4月12日 ~ 4月18日)

東京都中央卸売市場
大田市場業務課03(3790)6525~6

入荷量は全市場、相場は大田市場調べ 野 1日平均 前週比 単位 価 格(田) 前年 前年 目 同期比 取引品 種 産 地 同期比 入荷量 (%) (%) (%) (%) (Kg) 高 値 由 値 安 値 せり 相対 10 10 だいこん 397 105 118 160 260 10 139 104 836 324 145 95 かぶ 51 102 せり 0.8 葉葉 相対 0.8 115 54 96 にんじん 310 132 103 10 3, 996 島 3, 629 160 相対 864 103 ごぼう 19 93 99 せり 森森 512 972 95 324 106 相対 10 60 87 179 たけのこ せり 本 7.560 940 944 相対 1, 260 1, 512 1, 512 648 69 123 788 110 世り 相対 キャベツ 90 神奈川 484 2, 1<u>60</u> 神奈川 10 99 世り 相対 10 10 240 3, 240 2, 117 87 98 レタス 248 110 109 城 126 756 城 118 はくさい 254 102 92 13 13 , 160 , 160 城 188 1, 080 せり 相対 1 080 tat 750 こまつな 57 103 113 せり 相対 0.2 城城 76 108 65 86 65 32 57 100 216 216 3, 780 3, 780 0. 2 ほうれんそう 63 87 109 城 135 157 せり 相対 159 96 2, 423 1 490 ねぎ 96 648 166 100 葉 324 106 相対 97 172 84 ふき せり 馬馬 4 2. 484 1. 980 1, 210 94 相対 世り相対 98 セルリー 29 10 岡岡 99 10 4, 104 3, 002 864 2, 700 2, 074 きゅうり 283 115 90 2, 700 147 せり 5 2, 268 馬馬 相対 2, 808 1, 080 101 137 221 1, 080 1, 026 105 1, 296 1, 771 かぼちゃ 94 10 , 512 , 808 せり 23 104 10 相対 なす 132 90 世り相対 113 知 0. 4 0. 4 216 324 218 140 118 知 トマト 307 108 106 せり 相対 本 2, 160 1, 469 864 84 105 94 107 97 ミニトマト せり 本 熊 376 1, 836 116 . 080 26 相対 本 104 城 0.15 城 0.15 ピーマン 112 94 せり 151 151 135 117 108 100 101 相対 96 鹿児島 鹿児島 そらまめ 12 100 66 4 せり 墹 4, 860 3, 542 864 93 128 相対 鹿児島 鹿児島 353 94 90 せり 1, 836 3, 456 じゃがいも 10 75 3, 089 1, 620 98 相対 せり さつまいも 113 9/ 113 2. 1<u>60</u> 1, 361 540 105 100 相対 20 20 96 80 たまねぎ 443 せり 404 3, 154 1, 728 104 83 3, 672 相対 海道 なましいたけ 24 102 107 秋 田 0.1 秋 田 0.1 せり 173 216 126 97 65 相対 総入荷量 188 105 98

概 況 (開市日数 今週5日・前週5日・前年5日)

今週の1日平均入荷量は、5,188トンで、前週比では「ほうれんそう」「たけのこ」「ごぼう」等が減少したが、「ふき」「にんじん」「だいこん」等が増加したため、5%の増加となった。前年同期比では「かぼちゃ」「たけのこ」「こまつな」等が増加したが、「そらまめ」「たまねぎ」「ふき」等が減少したため、2%の減少となった。市況は前週比で保合、前年同期比で強含みとなった。 品目別にみると

「だいこん」は、千葉県を中心に入荷し、前週比18%の増加となった。千葉県・茨城県産は気温が上昇し肥大が進んで増量した。暖かくなり量販需要が低下したこともあり、千葉県産の価格は弱含みとなった。 「にんじん」は、徳島県を中心に熊本県等から入荷し、前週比32%の大幅な増加となった。高値のため量販需要は

「にんじん」は、徳島県を中心に熊本県等から入荷し、前週比32%の大幅な増加となった。高値のため量販需要は落ち着いているが、給食や業務需要が強いため不足が続いている。高値水準が続いており、徳島県産の価格は保合となった。

「キャベツ」は、神奈川県を中心に愛知県等から順調に入荷し、前週比10%の増加となった。数量は千葉県産・神奈川県産は気温上昇によりやや増加した一方、愛知県産は冬系キャベツが最盛期を超えてやや落ち着いた。神奈川県産の価格は保合となった。

「レタス」は、茨城県を中心に兵庫県等から入荷し、前週比10%の増加となった。茨城県産の価格は保合となった。

た。 「はくさい」は、茨城県を中心に入荷し、前週比2%の増加となった。気温上昇による需要低下の影響もあり、茨城 県産の価格は弱保合となった。

「ほうれんそう」は、茨城県を中心に群馬県等から入荷したが、前週比13%の減少となった。荷動きは良好で引合いは強く、茨城県産の価格は強保合となった。

いる。「米ボスンは一個はは日本はころった。 「きゅうり」は、群馬県、埼玉県等から入荷し、前週比15%の増加となった。量販店特売があり、荷動きは良好。 群馬県産の価格は保合となった。

研究を通信は保存しなった。 「なす」は、高知県を中心に入荷し、前週比13%の増加となった。需要はまずまずあり、引き合いは強めとなっている。高知県産の価格は強保合となった。

いる。同知来達公園田は近路内となった。 「トマト」は、熊本県を中心に栃木県等から入荷し、前週比8%の増加となった。相場は下落傾向で、荷動きはやや 回復した。熊本県産の価格は弱保合となった。

回復した。旅本宗達の画品は羽体白となった。 「ピーマン」は、茨城県を中心に宮崎県等から順調に入荷したが、前週比6%の減少となった。茨城県産の価格は弱 含みとなった。

目のとなった。 「じゃがいも」は、鹿児島県を中心に北海道等から入荷したが、前週比6%の減少となった。北海道産は終盤につき 数量は少なめ。一方、鹿児島県産はこれまで降雨により入荷が少なかった分、増えてきた。鹿児島県産の価格は保合 となった。

「たまねぎ」は、北海道を中心に佐賀県等から入荷したが、前週比4%の減少となった。静岡県産の新玉ねぎは終盤で減少傾向、佐賀県産は増量傾向、北海道産は終盤が近づいており、顧客が在庫をためる動きが見られる。北海道産の価格は強含みとなった。